

---

## 「先天性心疾患を合併した 18trisomy 児における姑息術及び根治術後の生命予後に関する後方視的研究」に関するお知らせ

---

このたび、当院で診察を行った患者さんの情報を用いた以下の研究を実施いたします。  
本研究は、埼玉医科大学国際医療センター 臨床研究 IRB の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

### 研究の概要について

#### 1. 研究の対象となる方

2007 年 04 月 01 日から 2024 年 12 月 31 日の期間に国際医療センターで手術をした、先天性心疾患を合併した 18trisomy の患者さんを対象とします。

#### 2. 研究の目的

術後の生命予後、在宅移行率を明らかにすることです。

#### 3. 研究期間

病院長の許可後～2026 年 3 月 31 日

#### 4. 利用または提供の開始予定日

研究実施許可後より 1 ヶ月後程度

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

### 研究に用いる試料・情報について

#### 1. 試料・情報の内容

性別、先天性心疾患の病名、その他の合併症、手術法、手術を行った年齢、手術時の体重、（複数回の手術歴がある場合は全てについて確認）手術時のカテーテル検査の結果、術後合併症・死亡、退院までの日数、在宅移行率、術後の生存期間、死因

この研究で得られた患者さんの情報は、国際医療センターにおいて、研究責任者である高尾浩之が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

#### 2. 試料・情報の取得方法

18trisomy と診断された患者さんの検査データおよび診療記録等を用います。

#### 3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学国際医療センター 小児心臓科 助教 高尾 浩之（研究責任者）

#### 4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学国際医療センター 病院長 佐伯 俊昭

## お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学国際医療センター小児心臓科（高尾 浩之）

住所：〒350-1298 埼玉県日高市山根 1397-1

電話：042-984-4111（土日祝日を除く 8：30～17：30）

○研究課題名：先天性心疾患を合併した 18trisomy 児における姑息術及び根治術後の生命予後に関する後方視的研究

○研究責任者：埼玉医科大学国際医療センター小児心臓科 高尾浩之